

筵内

(むしろうち)

人を中心として、人との繋がりを大切にした上で、文化や伝統をしっかり継承し、発展させている理想的な集落。消防団の第1分団があるのも、なるほどとうなずける。この集落に足を踏み込んでみると、コミュニティの原点にたどり着くかもしれない。



筵内 放生会

市内では、3箇所しか行われていない放生会。9月18日に行われている。一番の見所は、地域の芸達者達による舞台での演芸プログラム。

なの花祭り

区内のふるさと創生委員会が始めたこのお祭りは、今では古賀市の風物詩の1つとなり、JR九州ウォーキングとして企画されているほどの盛況を見せている。



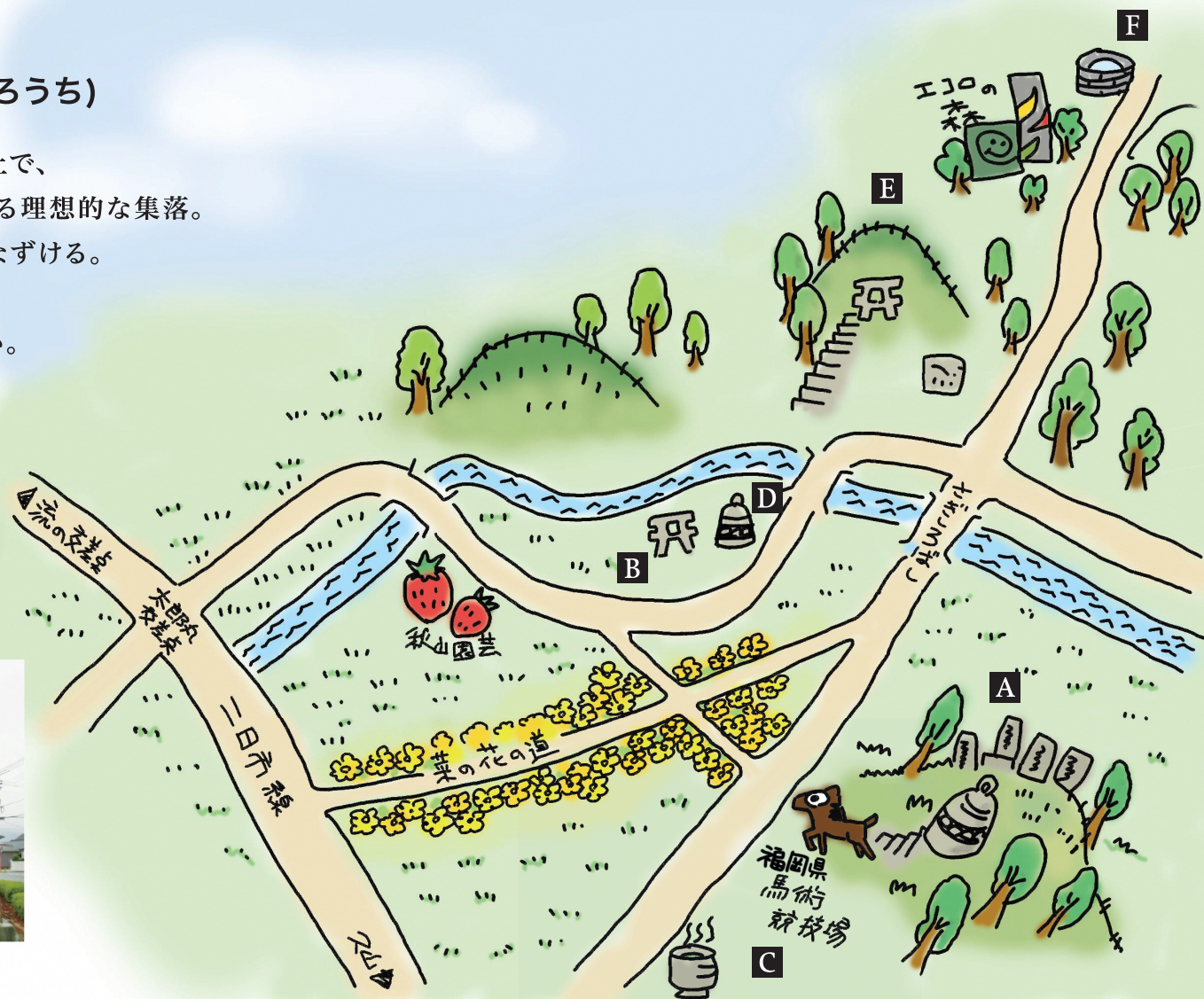
医王寺 A

718年に行基さんによって創建されたといわれている。20か寺以上の末寺を持ち、境内には一字一石経塔や秋葉神社が鎮座している。



須賀神社 B

祇園祭や放生会等の中で、地域の人々の祈願や感謝、神楽や演芸が奉納される集落の中心地。



茶屋の山 C

豊臣秀吉が朝鮮出兵のとき、この場所でお茶を飲んだといわれている。江戸時代には唐津街道として、峠の茶屋になっていた。



谿雲寺 D

1088年に創建されたお寺さんで、境内には観音堂や記念碑が建立されている。



宮座

10月16日に行われる熊野神社の神事。新旧当番同士で行われる「飲みぐっちょ」は最高の盛り上がりを見せる。



祇園こども山笠

7月15日に行われるこども山笠の日は、筵内区民プールのプール開きの日でもある。



筵内走ろう会

30年以上続く地域の倶楽部で、毎年11月3日に行われる市民駅伝競走大会の優勝回数は他を圧倒している。

機関紙 筵内

昭和59年から続いている地域の機関紙は、継続的に年2~3回発行されており30年以上続くこの情報誌は、公民館を中心に編集・作成されている。

熊野神社 E

1448年に鶯白山から現在地に移ってきたといわれている。神殿には見事な龍が彫られ、拝殿には素晴らしい絵馬が奉納されている。合祀されている氏神や祭神が数多くあることからそのすごさがうかがい知れる。



旦ノ原井戸 F

旦ノ原は、旧糟屋郡筵内村、薦野村と旧宗像郡内殿、上西郷村の「二郡四村」にまたがる広陵一帯のことをいう。ここに作られた「旦ノ原井戸」は江戸時代、唐津街道の「二郡四村井戸一つ」と呼ばれ旅人に喜ばれた。

